

-  X
x.com/NTTPR
-  Facebook
facebook.com/NTTgroup/
-  Instagram
instagram.com/nttgroup_official/
-  YouTube
youtube.com/c/NTTofficialchannel
-  LinkedIn
linkedin.com/company/ntt

NTT
統合報告書 2024

INNOVATING A SUSTAINABLE FUTURE FOR PEOPLE AND PLANET

統合報告書 2024



NTT

NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE CORPORATION



<https://group.ntt.jp/>





NTTのシンボルマーク“ダイナミックループ”

一本の曲線が表すものは、企業のダイナミズム。
NTTは創造と挑戦を繰り返し、絶え間なく自己革新を続けていきます。

マーク上部における小さなループにより、常にお客さま・社会の声を、企業活動の原点として吸収し、広く社会の役に立っていかうとするNTTの企業姿勢を表現しています。NTTは、このマークのもと、競争と協調の中で、常に未来を考え、コミュニケーションを通じた人間味あふれる社会の実現に向け努力を続けていきます。

はじめに

NTTグループの本統合報告書を手に取っていただき、誠にありがとうございます。

本報告書は、国内外の株主・投資家をはじめとする多様なステークホルダーの皆さまに、新たな価値創造と地球のサステナビリティのために挑戦し続けるNTTグループの企業価値向上に向けた取組みを明確かつコンパクトにお伝えすることを第一の目的として編集しています。

NTTグループの原点・沿革に立ち返り、NTTはどこへ向かおうとしているのか。

社長は、何を考え、何を実現したいと考えているのか。

NTTグループのマテリアリティ(重要課題)と中期経営戦略の関連性はどこか。

そして、それらを実現するためのコーポレート・ガバナンスはどうなっているのか。

本統合報告書をお読みいただくことで、ステークホルダーの皆さまに、グローバルに数多くの事業を手掛けるNTTグループの財務・非財務資本と経営戦略のつながりをよりよくご理解いただくことが、本統合報告書のゴールです。

なお、日々忙しいステークホルダーの皆さまには、NTTグループの価値創造ストーリーの要所をコンパクトにお伝えする必要があるのではないかと考えています。そこで、データセクションに掲載するデータは必要なものに絞り、詳細な財務・非財務データ等については、本統合報告書の一部を構成するものとして、当社コーポレートサイトに掲載することとしました。また、本統合報告書に掲載した個々の取組みの詳細についても、当社コーポレートサイトに掲載しています。

本統合報告書をお読みいただき、NTTグループの企業価値向上に向けた取組みに興味をお持ちいただいたステークホルダーの皆さまにおかれましては、ぜひ、以下もご参照いただければ幸いです。

・財務・非財務データ集

https://group.ntt.jp/sustainability/data/financial_nofinancial/

・NTTのサステナビリティ

<https://group.ntt.jp/sustainability/>

・IOWN

<https://www.rd.ntt/iown/>

・AI

<https://www.rd.ntt/ai/>

・有価証券報告書等

<https://group.ntt.jp/ir/library/yuho/>

・コーポレート・ガバナンス報告書

<https://group.ntt.jp/ir/mgt/governance/>

・株主総会関連資料

https://group.ntt.jp/ir/shares/shareholders_meeting/

・各種説明会資料

<https://group.ntt.jp/ir/library/presentation/>

(PDFファイルでご覧いただいている場合は、リンクからコーポレートサイトをご覧ください)

Contents

理念	2
NTTグループの原点と存在意義	2
NTTグループの事業構造の変革	4
NTTグループの価値創造プロセス	6
サステナビリティの推進をNTTグループの事業の中核に	8
マネジメントメッセージ	10
CEO Message	10
CFO Message	16
CTO Message	20
NTT at a glance	24
サステナビリティ	26
NTTが考える持続可能な社会	26
サステナビリティ重要課題	28
NTTグループサステナビリティカンファレンスの開催	30
気候変動	32
人的資本	40
新たな価値創造	62
レジリエンス	68
成長戦略	72
中期経営戦略	72
NTT's R&D	76
セグメント別営業概況	84
コーポレート・ガバナンス	88
データセクション ※	102

※詳細な財務・非財務データについては、左記の当社コーポレートサイトの財務・非財務データ集をご参照ください。

【将来の見通しに関する記述についての注意】

本報告書に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述は、現在当社の経営陣が入手している情報をもとに行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされ、もしくは算定されています。

また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を用いてなされ、もしくは算定したものです。将来の予測及び将来の見通しに関する記述に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場、その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本報告書に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述と異なる可能性があります。

【凡例】

本報告書において、「NTTドコモ」は株式会社NTTドコモ、「NTTコミュニケーションズ」はエヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、「NTTコムウェア」はエヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社、「NTT東日本」は東日本電信電話株式会社、「NTT西日本」は西日本電信電話株式会社、「NTTデータグループ」は株式会社NTTデータグループ、「NTTデータ」は株式会社NTTデータ、「NTT DATA, Inc.」は株式会社NTT DATA, Inc.、「NTTアーバンソリューションズ」はNTTアーバンソリューションズ株式会社、「NTTアノードエナジー」はNTTアノードエナジー株式会社を示しています。本報告書に記載されているデータや数値は、特に記載のない限り2024年3月末のものであります。